

原景時ヲ守護トス、建武中、足利尊氏反シテ西ニ奔ル、朝廷淺山條就ヲ以テ守護トナシ、神邊ニ治ス、既ニシテ尊氏東上シ、州ノ豪族、宮、三吉諸氏、悉ク之ニ應ズ、正平四年、尊氏其庶子直冬ヲシテ、韃ニ居ラシメ、中國探題ト稱シ、州事ヲ知ル、後吉野ニ歸順シ、京師ニ入り、兵敗レテ石見ニ奔ル、十七年、山名時氏本州ヲ略定シ、終ニ足利義詮ニ降ル、明德ノ初、子氏清謀反シテ誅セラレ、備中守護細川滿之、其子基之、相繼テ守護ヲ兼攝ス、嘉吉中、時氏ノ曾孫持豐、赤松滿祐ヲ誅スル功ヲ以テ守護ニ補シ、次子是豐ヲ遣テ神邊ニ治ス、文明中、宗家政豐是豐從子ノ次子俊豐、入テ守護ヲ襲グ、傳ヘテ山名氏政ニ至リ、天文七年、大内義隆ニ滅セララル、時ニ尼子經久、亦北疆ヲ蠶食ス、安藝ノ毛利元就、大内氏ニ附シ、宮、三吉、杉原諸氏ヲ降ス、天文ノ末、大内氏亡ビ、全州皆毛利氏ニ歸ス、關原役畢リ、徳川氏、毛利氏ノ地ヲ削リ、本州ヲ以テ福島正則ニ賜フ、元和ノ初、罪有テ其封ヲ收メ、八郡ヲ割テ淺野長晟アキラニ賜ヒ、又水野勝成ヲ福山ニ封ズ、寛永九年、長晟其次子長治ヲ三次ニ分封ス、後三世長經卒シテ嗣ナク、宗家ニ併ス、元祿中、水野勝岑勝成ノ孫、早天シテ封除シ、松平忠雅代リ封ゼラル、寶永中、之ヲ桑名ニ徙シテ、阿部正邦ヲ封ズ、王政革新、福山縣トナス、尋テ深津縣ト改稱シ、又之ヲ廢シ、小田、廣島二縣ヨリ分治ス、

〔先代舊事本紀十國〕吉備穴國造

纏向日代朝景 御世、和邇臣同祖彥訓服命孫八千足尼定賜國造、

吉備品治國造

志賀高穴穗朝成 多遲麻君同祖若角城命三世孫大船足尼定賜國造、

〔國造本紀考四〕吉備穴は景行紀に、日本武尊云云到吉備、以渡穴海、安閑紀に婀娜國などある地にして、和名抄に備後國安那後須奈郡これ也、

〔續日本紀四元明〕和銅元年三月丙午、正五位上佐伯宿禰麻呂爲備後守、